

第60回全日本総合ハンドボール選手権大会
 <戦評記録用紙>

* 会場 いしかわ総合スポーツセンター Aコート・Bコート

* スコアー

三重バイオレットアイリス	20	8	12	ソニーセミコンダクタ九州	26	14
		12	14			

* 見出し

7人攻撃を見せた三重バイオレットアイリスもソニーに力尽きる。

開始20秒ソニー9番高栖のポストシュートで先制し、1分後には再び高栖のポストで2連続得点し、勢いにのるかと思われたが三重バイオレット15番伊藤のロングをきっかけに粘り強く反撃を仕掛ける。ソニーは三重バイオレットのテクニカルミスを誘い速攻に結びつけ、リズムを掴もうとするが、三重バイオレットのコンビプレーが冴え渡り、2点差までつめよる。23分過ぎから、ソニー2番鄭の安定したプレーで、一歩リードして前半終了。

後半1分、三重バイオレット2番横川のサイドシュートで3点差とするが、その直後ソニー2番鄭のロングシュートで再び4点差。ソニーは12番飛田の好セーブから、着実に得点を重ね後半10分には9点差を付ける。三重バイオレットは7人攻撃の勝負を仕掛けるも、得点には結びつかず、26-20でソニーが勝利した。